

Event

森づくりイベント情報



1/15(日)

飯南町ふるさとの森 もりのす (県民の森)

「スノーシューで雪の森を歩こう」

スノーシューで木地屋谷ルート→土打展望台など散策

●開催場所: 飯石郡飯南町小田

飯南町ふるさとの森 もりのす

●参加費: 500円

●お問合せ・参加申込み: 0854-76-3119

2/5(日)

NPO 法人もりふれ倶楽部

「里山自然塾～竹を楽しむ～」

●里山の竹問題について学び、竹筒で炊き込みご飯や竹食器作り

●開催場所: 松江市宍道町佐々布 3352

ふるさと森林公園

●参加費: 300円

●お問合せ・参加申込み: 0852-66-3586

1/29(日)・3/18(日)

NPO 法人もりふれ倶楽部

「私の趣味は、週末山仕事!」[安全第一]

チェンソーの基本と実践(1/29)・間伐を学ぶ(3/18)

●開催場所: 松江市宍道町佐々布 3352

ふるさと森林公園学習展示館内

●参加費: 300円

●お問合せ・参加申込み: 0852-66-3586

2/5(日)

三瓶自然館サヒメル

「歩くスキーでアニマルトラッキング」

●歩くスキーで雪の上に残された動物の足跡などを観察

●開催場所: 大田市三瓶町多根 1121-8

●参加費: 600円

●お問合せ・参加申込み: 0854-86-0500

Present

読者プレゼント

ハガキに掲載しているアンケートに答えていただいた方の中から抽選で10名様に非売品「みもくんグッズ」(クリアファイル×2、シール×2・特製ペンキ玉5個)をプレゼント。

お名前住所を必ず記入のうえお送り下さい。*3月31日迄有効



島根県農林水産部林業課 水と緑の森づくりスタッフ
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL0852-22-6003 FAX0852-26-2144
E-mail mizumori@pref.shimane.lg.jp



本誌はベジタブルリンクと森林認証紙を使用しています。

水と緑の森づくり情報誌

みもも通信

2011.12 冬号 VOL.27

発行

http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/

※いただいた個人情報は、抽選及び発送用並びに「水と緑の森づくり」の業務用(内部検討)以外には使用せず、適正に管理いたします。



Post Card

6 9 0 8 5 0 1

島根県松江市殿町1番地

島根県農林水産部林業課

水と緑の森づくり情報誌

「みもも通信」発行

フリガナ

お名前

□男 □女
年齢

住所

電話

メールアドレス

アンケート

1 情報誌「みもも通信」はどこでご覧になりましたか?

市町村役場 自治会回覧 銀行 図書館 スーパー

公民館 博物館・美術館 駅 JA コンビエニンストア

ネットストア その他

2 あなたが「水と緑の森づくり税」について知っていましたか?

知っている 知らなかった

2011.12 冬号 VOL.27

水と緑の森づくり情報誌

みもも通信

特集

ココロもカラダもあたたまる
しまねの温泉施設

●しまねの森トピックス●しまねの森のサポーター●INFORMATION●森づくりイベント情報



家風呂に浮かべて温泉気分
みもくん or みーなちゃんの
焼印入り
特製アロマキューブ
プレゼント!

ココロもカラダもあたたまる

しまねの温泉施設



しまねには約60箇所の温泉があります。
どの温泉施設も、豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした時間が流れる場所ばかりです。
寒さが身にしみるこの季節。そんなしまねの温泉であったか時間を過ごしませんか？

マークは、チップボイラーなど木質バイオマスを活用している施設です。



読者プレゼント



2012年元日以降の開館日、
各施設に行かれた方先着50名様に
家風呂に浮かべると温泉気分が味わえる
「みーもくん or みーなちゃんの焼印入り
特製アロマキューブ」をプレゼント！



安来市 夢ランドしらさぎ

温泉健康増進施設で子供から高齢者まで大満足

白鷺が傷を癒したことから、そう呼ばれるようになったという伝説が残る温泉。効能は切り傷、痛風、神経痛など。館内は温泉、スポーツ施設、宿泊、宴会、サウナ、ミストサウナ、ウォーターライダーで楽しめるバーデスパなど、レジャー感覚とくつろぎのスペースで家族みんなが楽しめる。

〈入浴料〉500円(入浴のみ)
〈入浴時間〉10:00~22:00(最終受付21:30)
〈宿泊〉可

安来市古川町835 ☎0854-28-6300
<http://www.yumeshirasagi.or.jp/index2.htm>



松江地区
325ha

雲南市 出雲湯村温泉 清嵐荘

四季折々の風景と自慢の露天風呂でゆったり時間

出雲湯村温泉は、出雲国風土記に「漆仁の薬湯」とされ、斐伊川の清流を望む山水の美に囲まれた温泉。関節、筋肉、リウマチ、神経痛などの療養に適した良質な温泉で、肌触りの良い優しい湯を掛け流して楽しめる露天風呂が人気。川のせせらぎを聞きながら四季折々姿を変える風景を楽しむ、くつろぎの時間を過ごせる。

〈入浴料〉300円
〈入浴時間〉6:30~9:00・11:00~21:00(最終受付20:30)
〈宿泊〉可

雲南市吉田町川手161-4 ☎0854-75-0031
<http://www.seiranso.jp>



雲南地区
526ha



出雲市 出雲須佐温泉 ゆかり館

ロマン溢れる白壁土蔵作りの温泉郷

白壁土蔵作りの外観が目を引き「ゆかり館」。岩風呂の露天風呂、気泡風呂、ジェット風呂、サウナ、水風呂、うたせ湯など計6種類の風呂が楽しめる。静かな自然に抱かれた山里で、郷土料理を味わえるレストランも併設されており、ゆったりとした時を過ごせる。宿泊もでき、各部屋に檜風呂か岩風呂の内湯が用意されている。

〈入浴料〉500円
〈入浴時間〉10:00~22:00(最終受付21:30)
〈宿泊〉可

出雲市佐田町原田737 ☎0853-84-0800
<http://www.yukarikan.com>



出雲地区
189ha



邑智郡 ゴールデンユートピアおおち

家族で楽しめる温泉と充実の施設

温泉だけでなく、温水プールやウォーターライダー、エアロビクスルームなどアクティブに過ごせる施設が充実。また、隣には陶芸やガラス細工などが要予約で体験できる工房もあるので、身体や手を動かしながらリフレッシュすることができる。宿泊施設やレストランも完備した過ごしやすいスポット。

〈入浴料〉400円
〈入浴時間〉10:00~21:00(最終受付20:00)
〈宿泊〉可

邑智郡美郷町粕刈57-1 ☎0855-75-1670
<http://www.shimane-misato.jp/utopia>



県央地区
877ha

江津市 温泉リゾート 風の国

水と緑に囲まれた自然休養型温泉リゾート

周り一面豊かな自然に囲まれたオアシス「森林総合公園 風の国」。施設中心となる「風の館」にはサウナ、泡風呂、打たせ湯、寝湯など8種類の湯を楽しめる施設があり、日帰り入浴の利用者も多い。また紙漉き、竹とんぼ、木工などの創作体験工房、屋外グラウンドゴルフ場、全天候型テニスコートなど施設も充実。

〈入浴料〉600円
〈入浴時間〉10:00~22:00(最終受付21:00まで)
〈宿泊〉可

江津市桜江町長谷 ☎0855-92-0001
<http://kazenokuni.jp>



浜田地区
563ha



鹿足郡 六日市温泉 ゆ・ら・ら

おしゃれでモダンなデザインの温泉施設

プール、マッサージ湯、打たせ湯、ドライサウナなどがあるスパゾーンや、露天風呂、ミストサウナなどがある入浴施設、宿泊施設など、遊びながら温泉の湯を満喫しリラックスできる空間。山間の自然をたっぷり堪能し、レストランでは地元特産品の新鮮な料理がいただける。家族で楽しむ休日のアイデアに加えたいスポット。

〈入浴料〉600円
〈入浴時間〉6:30~8:30・10:00~22:00
〈宿泊〉可

鹿足郡吉賀町有飯238-2 ☎0856-77-3001
<http://yurara2000.com>



益田地区
1341ha

隠岐郡 隠岐 GOKA 温泉

隠岐観光といっしょに楽しみたい温泉施設

雄大な自然美とマリッジのメッカとして知られる隠岐の島にある唯一の温泉施設。一般浴場のほか、男女兼用で入る水着着用のスパがある。他には泡風呂、寝湯、打たせ湯、ミストサウナと種類も豊富。喫茶コーナーの名物料理「隠岐そば(期間限定)」は地元産そば粉を使い、サバ(からダシをとった)人気の逸品。

〈入浴料〉500円
〈入浴時間〉14:00~20:00(最終受付19:00)
〈宿泊〉不可

隠岐郡隠岐の島町南方1933-1 ☎08512-5-3200
<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/informations/view/1322>



隠岐地区
493ha



…平成17年度~22年度に間伐等により再生した各地区の森林の面積(県全体で4312ha)

※入浴料金は一般の料金です。 ※プレゼント用アロマキューブ…島根県産の間伐材を使い、木質資源の有効利用を目的に作成しました。100%天然素材です。 ※チップボイラーとは、木質チップを燃焼させて生じた熱を暖房・給湯などに利用する装置です。

水と緑の森づくり事業 「再生の森事業」をご紹介します！

事業内容・目的

県では、放置された森林のうち平成22年～26年度までに3,500haを目安に、「再生の森事業」により不要木の伐採などの手入れを行い、森林の再生を図っています。

放置された森林は木が込み合い、光が遮られ、昼間でも森の中が真っ暗な状態です。このような状態が続くと雨水により表土が流出して、土砂災害の原因となったり、河川や海への流出により生態系へ悪影響を及ぼします。

一方、手入れをした森林では、光が降り注ぎ、下草が生え、森林が緑に覆われて活き活きとした状態になります。手入れをした森林は地下水として水資源を蓄え、また、土砂の流出を防ぎます。

増え続ける
竹林への
対策は？



里山で放置された竹林



飯石森林組合によって手入れをした竹林(雲南市掛合町波多)

竹林の面積は、昭和48年には県全体で約7,600haでしたが、平成22年には約10,800haと、42%も増加しています。

竹林は、いわゆる「里山」で手入れをされてきたため、これが放置されれば、森林に侵入するだけでなく隣接の田畑や民家周辺へも侵入し、集落を苦しめる一因にもなります。中山間地域の暮らしを守るためにも、拡大を続ける竹林対策が必要です。

平成22年度からの第2期対策では、「再生の森事業」に、民家、田畑などに侵入する「竹林伐採」のメニューが追加されました。成長が早く、繁殖力の強い竹林の整備にあたって、その効果を十分に挙げるには、整備実施後も数年にわたる根気強い伐根、管理が必要となります。

「再生の森事業」の他にも「みーもの森づくり事業」などを活用し、近隣地域の皆さんと一体となった取り組みが大切です。

竹林整備を行う
林業事業体の声



小林さん(左)と現場責任者の武田さん(右)

飯石森林組合 生産流通課 課長 小林信昭

飯石森林組合では、地域住民からの要望もあり、15年前から竹林整備に着手しており、平成19年には水と緑の森づくり事業により荒廃竹林を整備しました。成長の早い竹は、整備しても翌年にはすぐに荒れた竹藪に戻ってしまうので、きめの細かい管理が必要です。当組合は全国の森林組合でも珍しい食品加工工場を持っていたため、竹の子の集荷、加工販売を行



はじまっています。 しまね森林活動サポートセンター！

人と森を結ぶ森林活動をサポートする「しまね森林活動サポートセンター」は平成23年4月にはじまった新たな取り組みです。森づくり活動に参加をしたい県民(ユーザー)と、森林技術を有するボランティア(サポーター)のマッチングを行い、森づくりへの県民参加の推進を目的に設置されました。現在は、8団体24人の森づくりサポーターに登録いただき、多様な森林活動のサポートを行っています。

今後は幼稚園・保育所・小学校・中学校の児童生徒の皆さんをはじめ、広く県民の皆様をサポートセンターの活用をしていただくため、様々な活動を進めていきます。



「森づくりに興味のある方は気軽に相談して欲しい」と話す、サポートセンター専務理事の圃山さん(右)と島根CO₂吸収・固定認証制度、島根県森林技術ボランティア活動サポート制度担当の安達さん(左)

「森づくりに興味のある方」「資格、技術を活かしたいという方」詳しくは下記にお問合せ下さい。

しまね森林活動サポートセンター

松江市母衣町55番地 林業会館2F(一般社団法人島根県森林協会 内)
TEL: 050-3533-1695 <http://shinrin-support.com>

第2回 水と緑の森づくり会議(現地視察)を開催しました！



11月10日(木)、今年度の第2回水と緑の森づくり会議を、大田市で開催しました。

まず、大田市川合町の山林で、高性能農業機械を使用した大田市森林組合の間伐現場を視察しました。続いて、水と緑の森づくり事業についての意見交換を行った後、NPO法人緑と水の連絡会議から本事業で導入されたチップボイラーや、みーもスクールによる森林教育の取組についてお話を伺いました。

山のプロフェッショナルが行う林業の現場や森づくり団体の日頃の活動状況を、委員の皆さんにつづさに見ていただくことができました。



竹林整備中の現場(飯南町頓原)

うことで、荒廃竹林を竹の子生産の場として活用できることとなりました。平成20年度からは国庫補助も利用しながら、人員7名、30箇所(約15ha)の竹林整備を手掛けています。

今後は、竹の子の加工販売に加え、伐採した竹の有効利用にも力を入れて、数年では成果の出ない竹林整備を息の長い活動として着実に続けていこうと模索しています。



島根大学の学生を対象にした「みーもツアー」を開催しました!

11/23(祝)、水と緑の森づくり事業に対する理解を深めていただくために企画した「みーもツアー」を開催しました。当日は、島根大学在学中の学生14名と、荒廃人工林、再生人工林、伐採現場の視察などを行いました。参加した学生からは「普段は感じる事が少ない島根の自然や森の豊かさに触れ、森林整備の現場を見て、事業を身近に感じる事が出来た」などの意見をいただきました。ツアーは対象、年齢を変えながら、次年度以降も開催していく予定です。



みーもちゃん

「きゃら在月」inしまねにみーもくんとみーなちゃんも参加しました。

12/3(土)・4(日)に松江市のくびきメッセで行われた「きゃら在月」inしまねに、水と緑の森づくり事業のイメージキャラクター「みーもくんとみーなちゃん」も参加しました。来場者の皆さんに事業に対して関心を持っていただくきっかけになるよう、会場を飛びまわりました。今後も「みーもくんとみーなちゃん」は、各種イベントに積極的に参加してまいります。



みーもくん

平成24年度
水と緑の森づくり会議
委員募集!

来年度の水と緑の森づくり会議委員の募集を平成24年2月下旬から行います。募集にあたっては、水と緑の森づくりHPや新聞紙上などでお知らせする予定です。森づくりに関心のある県民の皆様のご応募をお待ちしています。お問い合わせは、林業課(電話0852-22-6003)までお願いします。



飯南町
「森のホテル もりのす」マネージャー
田邊真衣子さん

森のホテルとしてリニューアルオープンした
森林セラピー®基地
五感を研ぎ澄ますほどに楽しめる環境を
提供していきたい

飯南町にある「県民の森研修館」が、平成23年4月「森のホテル もりのす」としてリニューアルオープンしました。

「研修館からの大きなリニューアル点は、レストランスペースの増設と客室の内装変更。現在は宿泊客メインに利用していただいています

が、今後は予約制のランチ・ディナーのサービスも始める予定です」と話すのは、施設マネージャーとして忙しい日々をおくる、田邊真衣



1. 名前の通り、豊かな自然に囲まれたホテル。2. 「ここ」と「からだ」の元気を取り戻す森林セラピーは女性を中心に人気。3. 「みーも」の森づくり事業に採択され開催された森林セラピー参加者との植樹活動の様子。

子さん。
「ここもりのす」では、森林セラピー®基地にも認定された自然環境のなか、飯南町森林セラピー®ガイドの案内のもと、森林セラピー®がうけられることも魅力のひとつです。
森林セラピー®とは、森林環境を利用した、リハビリテーション、カウンセリングなど、健康増進への総合的な取り組みで、とりわけ、癒し効果の高い森林が「森林セラピー®基地」に認定されています(現在全国44箇所)。
そんな飯南町森林セラピーロード®を「けて雄大な景色や巨樹などはありませんが、豊かな植生と常に川のせせらぎが聴こえる部分に大きな魅力を感じます」と田邊さん。
環境の魅力プラス、人や施設の魅力で森林セラピー®に貢献していきたい」と最後に語ってくれました。

森のホテル もりのす 飯石郡飯南町小田 842-2 Tel.0854-76-3119

3 情報誌「みーも通信」の活字の大きさについてどう思いますか。

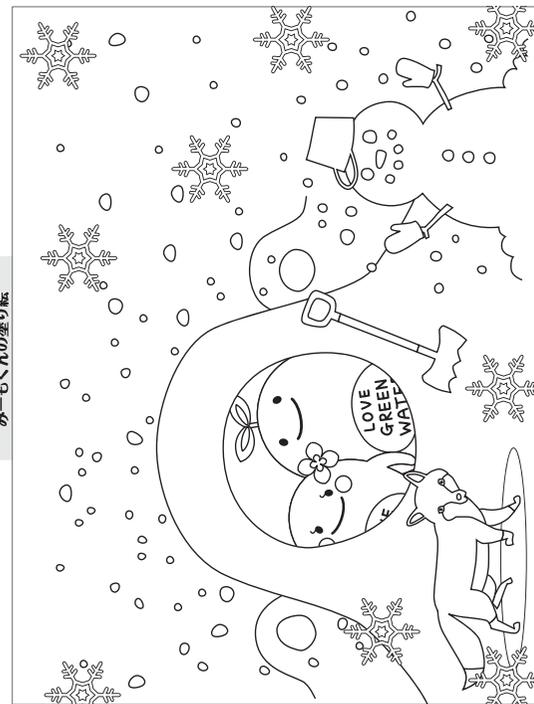
ちょうど良い やや小さいが気にならない 小さすぎて読みにくい

4 情報誌「みーも通信」の記事の量(情報量)についてどう思いますか。

少ない ちょうど良い 多い

5 「水と緑の森づくり税・みーも通信」についてご意見をお聞かせ下さい。

みーもくんの塗り絵



ご応募頂いた塗り絵はイベントで展示させていただきます。ホームページからはA4サイズでプリントできます。